

平成26年12月

# 伊東市議会12月定例会

## 一般質問要旨

伊東市議会

一 般 質 問 順 序

- 1 西 島 彰 君  
(12月3日(水) 10時～10時50分)
- 2 稲 葉 富 士 憲 君  
(12月3日(水) 11時～11時50分)
- 3 杉 本 一 彦 君  
(12月3日(水) 13時～13時50分)
- 4 佐々木 清 君  
(12月3日(水) 14時～14時50分)
- 5 稲 葉 正 仁 君  
(12月3日(水) 15時～15時50分)
- 6 浜 田 修 一 郎 君  
(12月4日(木) 10時～10時50分)
- 7 重 岡 秀 子 君  
(12月4日(木) 11時～11時50分)
- 8 森 篤 君  
(12月4日(木) 13時～13時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 西 島 彰

- 1 本市の空き家、空き地、廃屋等の適正管理対策について、以下6点伺う。
  - (1) 空き家状況は、いかがか。また、空き家率と空き家数は把握しているか。
  - (2) 空き家等の適正管理に関する条例は制定しているか。制定していなければ、制定する考えはあるか。
  - (3) 市街地の戸建て及び集合住宅を市が借り上げ、バリアフリー改修をして高齢者や障がい者のいる家族に対する市営住宅として活用する考えはあるか。
  - (4) 未入居の市営住宅2世帯分を統合し、子育て世帯が住みやすくなるよう改修することで、子育て世帯の誘致を図る考えはあるか。
  - (5) 伊東市廃屋解体・撤去補助金交付要綱の補助金上限額30万円を引き上げる考えはあるか。
  - (6) 空き地の適正管理施策として、市が空き地を無償で借り上げて固定資産税を免除する旨の無償借地制度を策定し、小公園や行政区、町内会の防災倉庫や資材倉庫等の建設用地などとして活用する考えはあるか。

2 入湯税に係る徴収及び使途を初め、その取り扱いについて、以下4点伺う。

(1) 過去5年間の徴収実績と今後の見通しについて

(2) 目的税としての具体的な使途の実績及びその見解について

(3) 入湯税の使途に関し、議会や観光関係団体等への報告実績について

(4) 日帰り入浴のできる宿泊施設や日帰り客を対象とした立ち寄り湯等、気軽に利用できる温泉施設が増加しているなど、入湯客に係る環境が以前とは変化している状況を踏まえ、伊東市税賦課徴収条例における課税免除要件等を見直す考えについて

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 富士憲

- 1 台風の接近や集中豪雨などにより災害が発生し、あるいは発生するおそれがある場合に発令される避難準備、避難勧告、避難指示について、以下3点伺う。
  - (1) それぞれの発令について、どのような判断基準を設定しているか。
  - (2) 避難所の設置等、災害に備えるための事前準備について、対応すべき事項は定められているか。
  - (3) 市内全域に避難勧告が発令された場合、避難所への避難者は、何人程度を想定しているか。
  
- 2 城ヶ崎海岸のポイ捨て防止策について、以下3点伺う。
  - (1) 現在、どのような対策を実施しているか。
  - (2) ごみ箱を設置し、定期的にごみを収集することができないか。
  - (3) 啓発やパトロールを強化できないか。
  
- 3 男女共同参画の観点から、本市職員における女性の登用に関し、以下2点伺う。
  - (1) 女性管理職が少ない理由について、どのように分析しているか。
  - (2) 女性の結婚や出産・育児が昇進に影響を及ぼさないよう、どのように配慮しているか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

1 年々、市内経済の状況が悪化し、伊東の街に活力がなくなっているように感じるが、来年度の予算編成を前に、市内経済の活性化につながると考えられる以下の事業等について、市長の考えを伺う。

(1) 現在の市内経済の状況について、どのように認識しているか見解を伺う。

(2) 交流人口の増加に向け、さらなる観光客誘客対策を講じていくものと考えているが、今後の観光戦略について伺う。

(3) 伊東駅前の再開発について、事業協力者が見つからず難航していると聞すが、進捗状況を伺う。

また、今後、具体的にどのような対策を考えているか伺う。

(4) 市内の雇用拡大を図るため、企業の誘致策を推進していると思うが、進捗状況を伺う。

また、今後、企業が本市に参入しやすい環境をつくるため、どのような方策等を考えているか伺う。

(5) 市内に点在する廃屋に係る問題の解決を図る取り組みは、市内経済の活性化につながると考えるが、改めて積極的に調査・研究を進めていく考えはないか伺う。

(6) 若者の人口減少・流出防止対策の一環として、市内に点在する空き家や空き地を有効活用することは、市内経済に大きなプラスにもなると考えるが、調査・研究を進めていく考えはないか伺う。

(7) 今後も、市内では高齢化の進展に伴い、買い物弱者等が増加することが考えられる。デマンドタクシーの運行により、低料金で気軽に市内を移動することができる交通手段があれば、市内経済の活性化にもつながると考えるが、実施に向け、調査・研究を進めていく考えはないか伺う。

2 老朽化が進む東松原町の市役所庁舎別館について、安全確保の観点から、今後どのように管理をしていくのか伺う。

また、館内の東松原町連絡所及び市民活動支援センターについて、今後、どのような対応を考えているか伺う。

3 伊東市民病院における検体検査管理加算の返還について、以下3点伺う。

(1) なぜ、このようなことが起きたか検証結果を伺う。

(2) 東海北陸厚生局への返還額及び患者負担額並びにその対応について伺う。

(3) 市民への説明及び対象となる患者への周知など、今後の対応を伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐々木 清

- 1 津波対策の一環として、公共施設の出入り口への海拔表示に係る見解を伺う。
  
- 2 観光イベントの見直しについて、以下3点伺う。
  - (1) 按針祭のフィナーレを飾る海の花火大会における開催時間の短縮について
  
  - (2) 松川タライ乗り競走におけるスタート地点及びゴール地点の変更について
  
  - (3) 花笠踊りにおける出発地点の複数化について
  
- 3 来誘客の高齢化を見据え、伊東線及び伊豆急線に係る関係機関への要望に関し、以下3点について考えを伺う。
  - (1) 駅及び駅周辺のバリアフリー化について
  
  - (2) 特急踊り子号への新型車両の導入促進について
  
  - (3) 熱海駅における伊東線の接続時間の見直しについて



4 人口減少対策として、国が推進する成長戦略に位置づけられる医療・介護分野におけるスタッフ養成事業や雇用が見込まれる施設整備について考えを伺う。

また、介護サービス事業者に対する指導監査における指導内容等について伺う。

5 本市の教育行政における今後の展望について、以下3点伺う。

(1) 小中一貫教育の取り組みについて

(2) 学校規模の適正化に向けた学区の見直し等の取り組みについて

(3) 小・中学校における学校司書、学級支援員及び外国人英語指導者の充実について

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 正 仁

国の新たな政策として、地方創生に対する市としての政策について

- 1 観光立市として、第一次産業を活用した体験型の施策について、市長の考えを伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 浜 田 修 一 郎

1 本市の災害対策について、以下3点伺う。

(1) 近年、台風及び集中豪雨による土砂災害が全国で頻発していることに鑑み、本市の災害時に指定している広域避難場所20カ所、避難所63カ所について、避難所等として安全性が確保されているか検証する必要があると考えるが、いかがか。

(2) 広域避難場所、避難所に耐震性防火水槽を設置するとともに、簡易トイレ、簡易浄水器等の配備も必要であると考えますが、いかがか。

(3) 伊豆東部火山群火山災害対策計画が策定されている中、市民及び観光客の安全を守るため、主要な景勝地に防災シェルターを設置すべきであると考えますが、いかがか。

2 小・中学校、幼稚園、保育園、市民体育センターその他の公共施設の老朽化による修繕要望に対し、どのように対応しているか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 環境美化センターにペットボトルなどのリサイクルを推進する設備が新設されたが、今後の廃棄物の分別収集について、市の基本的な考えを以下3点伺う。
  - (1) 現在スーパーなどで実施されている拠点回収の状況と、分別収集を拡大していく目的について
  - (2) 現在モデル地区で実施されているペットボトルの分別収集の目的と状況について
  - (3) 今後の計画と推進上の課題について
  
- 2 子供たちが安全で豊かな学校生活を送ることができるよう、学校現場をさらに支援していく施策について、以下3点伺う。
  - (1) 子供の貧困率が高まる中、就学援助制度を充実させる必要があると考えるが、その実務は各学校が担っている。その実態を検証し、実務を軽減していくよう改善を図ることが必要であると考えているが、いかがか。
  - (2) 学校司書については市内で西小学校1校のみの配置にとどまる状況が続いているが、全国的には、小・中学校で50%近い配置率がある。西小での成果を踏まえ、計画的な配置を検討すべきであると考えているが、いかがか。
  - (3) 宿泊行事などで、養護教諭が不在の際の児童・生徒の安全確保のため、大規模校への養護教諭の複数配置や、退職した養護教諭の臨時採用など、市としての対策を検討する必要があると考えるが、いかがか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 森 篤

### 1 駿東伊豆地区消防救急広域化協議会の協議状況について

平成26年11月13日に平成26年度第2回協議会が開催されたとのことですが、現時点で、協議会の中では何が決定しているのか、主な事項についてその概要を伺います。

また、今後の消防救急広域化までのスケジュールについて、どのようになっているか伺います。

さらに、消防救急広域化すなわち伊東市消防の消滅は、伊東市民にとって極めて大事なことであることから、広域消防計画及び広域化に係る一部事務組合理約に対するパブリックコメントの実施について伺います。

### 2 人口減少問題に対処する方策について

市長は、さきの9月議会の私の質問に対する答弁の中で、本市の将来人口は7万人を維持するという趣旨の答弁をしています。しかし、国立社会保障・人口問題研究所によれば、遠くない将来に本市の人口が7万人を切ると推計されています。これまでも、人口減少をとめる方策を行ってきたところですが、依然人口の下降はやみません。将来人口7万人の維持のための効果的な方策をどのように考えているか伺います。

また、人口と都市インフラ等の整備等は密接に関連するところですが、人口減少問題に関連して「都市計画に関する基本的な方針」を見直す考えはないか伺います。

3 江戸城石丁場遺跡の国史跡指定に係る進捗状況等について

さきの6月議会で江戸城石丁場遺跡の国史跡指定に関する進捗状況等について伺ったところですが、引き続き、この間の地主や他自治体との調整及び情報収集に係る進捗状況並びに今後のスケジュールを伺います。

また、江戸城石丁場遺跡に係る海中調査の準備状況について伺います。

4 会計検査院の指摘の内容及び委託事業に係る業務完了の検査のあり方について

平成26年10月31日付で、緊急雇用創出事業に係る会計実地検査の結果について、市長から議長宛てに文書が送付されたところですが、会計検査院に指摘をされるまで本市がどうして指摘事項について気がつかなかったのかその理由を伺います。

また、委託事業に係る業務完了の検査のあり方について改善する考えはないか伺います。